



江戸時代の大工事、荒川堰用水
居久根のある美しい田園風景



1600年代に作られ、現在もつかわれる
山腹の荒川堰用水

大崎耕土が、現在のように水路が網目のように広がり、安定して水田用の水を確保することができるようになった背景には、江戸時代に急速に進めた隧道(用水路)・潜穴(トンネル水路)の整備があります。

三本木地域は、丘陵地帯であり川の水の流れる速度が速く、川から水を確保することが難しく、また、ため池から水を確保する方法も、背後の山林が広くないため十分な水を確保することが難しい地域でした。

そこで、1646年から49年にかけてつくられたのが「荒川堰」です。鳴瀬川支流の花川から、松山方向に向け、自然勾配で山腹に沿って掘られたもので、開削を指揮した大越喜右衛門は、詳細な地図の無い時代に、大崎耕土全体を見渡した流域における巧みな水管理を構想したと考えられています。



【荒川堰用水】

全長33km、そのうち、丘陵の山腹の潜穴(トンネル)が三本木地域で12か所、色麻町1か所、約1,700mある大工事でした。水路の勾配を決める作業は特に辛い作業であったといわれ、篠笹が生い茂る地帯と原生林の山を広く刈り取り、自然に流れるよう、用水の路線を選ぶ際には、くらい夜に火をともして遠方から眺め、伝令を走らせながら決めていくという作業であったといわれています。掘削の作業も木製のスコップを使い、トンネルの掘削も入り口と出口を決めた上で、両側から掘り進め、水が流れるかどうか誰もが不安の中で、ついに流れたときには、皆が歓喜したとつたえられています。



【荒川堰用水】

荒川堰は、近年、改修工事が進められ、当時の素掘りから現在はコンクリートに見た目は変化しています。新たにため池をつくるなど、細やかに水を確保するための改善も加えられています。しかしながら、現在も山腹部では、流れるルートはほぼ同じ形で残り、つくられてから370年を経た今でも周辺の水田を潤し、ため池の水の確保に活用されています。

なお、1858年(安政5年)に作成された幅50センチ、長さ18メートルの荒川堰絵図が三本木垂炭記念館で展示されています。



【荒川堰絵図】

1858年作成
荒川堰
絵図

大崎耕土の景観をつくる居久根

屋敷を取り囲んで、洪水や冬の北西風から守る屋敷林「居久根」が、三本木地域には多く残されています。「荒川堰絵図」では、ほとんどの農家屋敷は居久根に囲まれるように描かれています。

仙台藩ではこの居久根の維持を重要視しており、伊達政宗公は、河川氾濫原の水田利用を行う際、農家の洪水対策として、居久根の伐採を藩の許可制とし、伐採する木の太さに応じた本数の苗木を新たに植える決まりを設けました。また、植栽用の苗木を育てるために、藩内17ヶ所に苗床を持っていたといわれています。

近代に入り、藩の保護規制はなくなりましたが、居久根が消えることはなく、維持管理の難しさからその数は減少していますが、現在も大崎耕土全体で2万4千の居久根が残り、その有用性を理解している人々によって保全されています。



【居久根の里 三本木寺子屋】

START

1 さんぼんぎ あたん 三本木亜炭 記念館

三本木亜炭記念館で、荒川堰に関する資料を見てからスタートです。1858年(安政5年)に作成された荒川堰絵図が三本木亜炭記念館で展示されています。用水、潜穴の様子のほか、絵図に描かれている農家屋敷にて、当時の居久根の様子を知ることができます。

- 電話番号/0229-52-6232
- 営業時間/9:00~17:00
- 定休日/年中無休
- 入館料/無料
- 住所/大崎市三本木字大豆坂63-24



2 あらかわせき ようすいろ 荒川堰用水路

亜炭記念館から南へ、荒川堰用水の最下流部の潜穴に向かいます。



3 あらかわせき たこう だくぐり 荒川堰多高田潜

途中、開水路(水面が見える用水路の部分)のそばには、水神様が祀られており、林に囲まれた用水路を辿ると、「多高田潜」入り口に到着。

- 住所/大崎市三本木字大豆坂



おすすめルートプラン

移動時間:約50分

- START**
- 1 三本木 亜炭記念館
↓ 650m 9分
- 2 荒川堰用水路
↓ 100m 1分
- 3 荒川堰 多高田潜
↓ 650m 9分
- 4 道の駅三本木 やまなみ
↓ 1.9km 5分
- 5 三本木館山公園
↓ 650m 9分
- 6 手代木醤油店
↓ 400m 5分
- 7 新澤醸造店
↓ 600m 8分
- GOAL**
- 5 三本木館山公園

荒川堰散策ルート 移動時間:約20分 距離:約1.4km
館山公園散策ルート 移動時間:約25分 距離:約1.7km

4 みち えきさんぼんぎ 道の駅三本木やまなみ

5 GOAL さんぼんぎ たてやまこうえん 三本木館山公園

道の駅の販売コーナーには、新鮮な地場産野菜や地域の特産品を多数取り揃えています。レストランには季節ごとのメニューもあります。時期には地域の伝統野菜「上伊場野里芋」も購入できます。この地で育てたものしか出ない、独特の粘りが特徴です。

- 電話番号/0229-53-1333
- 営業時間/9:00~18:00
- 住所/大崎市三本木字大豆坂63-13



春には約300本の桜が咲く桜の名所です。鳴瀬川の清流と奥羽の山々、大崎耕土を一望できる景観がご覧いただけます。

- 住所/大崎市三本木字西沢32

6 てしろぎ 手代木醤油店

創業明治43年。大正末期の建物で「キッコーマツ」印の醤油が購入できます。

- 電話番号/0229-52-2026
- 定休日/日曜日
- 住所/大崎市三本木字南町43



7 にいざわじょうぞうてん 新澤醸造店

三本木地域で約140年間お酒を醸し続けてきた唯一の酒蔵。銘柄「伯楽星」「愛宕の松」は沢山の人に愛されています。

- 電話番号/0229-52-3002
- 営業時間/9:00~17:00
- 定休日/日祝日
- 住所/大崎市三本木字北町63



More Pick UP!!



わかみや はちまん じんじや
若宮八幡神社
 道の駅から約3km。
 11月に行われる湯立神事は、無病息災、五穀豊穡を祈願し、大釜で沸かした熱湯を神宮が呪文を唱えながら笹の葉でわが身に打ちつける幻想的な荒行。文治5年から斉行されており、湯立神事を行う神社は若宮八幡唯一です。
 ■住所/大崎市三本木字新沼若宮113



てらこや
ソーシャルアカデミー 寺子屋
 若宮八幡神社から北東へ100m程の場所にあり、「居久根の里」と銘打ち、みんなで活用できる居久根を目指して様々な体験、子どもたちの学習の場としての活用がなされている居久根です。
 ■電話番号/0229-25-6607
 ■住所/大崎市三本木新沼字坪呂33-2